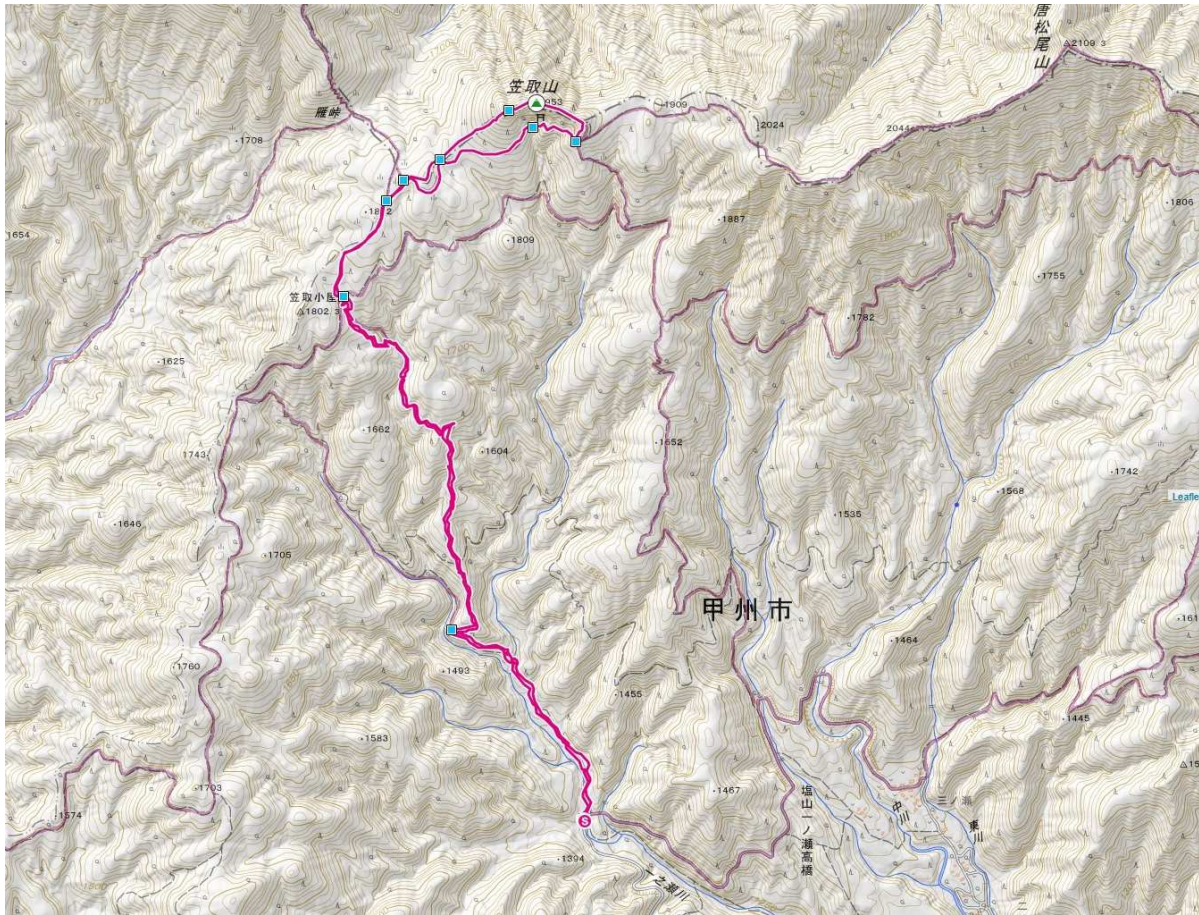


笠取山登山報告 2022-12-28

参加者 和田、木津、寺田、入木田（4名）

12/27 湘南台駅 17時～石和温泉 瑰泉（かいせん）（仮泊）

12/28 瑰泉 5時～作場平橋 07:00～9:10 笠取小屋～笠取山 11:30～笠取小屋 12:40～14:30 作場平橋



山頂にて、富士山と

27日は瑰泉に7時過ぎ着。お風呂代は、クーポン等で¥2100。お風呂には入り足りなかったが、お酒を飲みすぎるのでちょうどいい時間だったかと（笑）。（飲食は22時まで）

28日5時に出発。青梅街道を北上、柳沢峠を過ぎるとアイスバーンも出現。作場平駐車場にも積雪あり。

車は雪道仕様のスタッドレス

作場平から雪があった。アイゼンは必携。ベランのTさんは笠取山までノーアイゼンだったが、下りはさすがに危ないのでアイゼン装着。

樹林と雪のコントラストが見事でした。奥秩父のふところの深さを感じます。遠くの富士山、甲斐駒も見事でした。風もなく天候にめぐまれました。奥秩父愛爆裂でした。（入木田）



笠取山の急登

晴天、無風、の中での笠取山を満喫しました。

夏に行ってはいましたが、雪の笠取山は別の顔があり、頂上直下は足元が氷り、アイゼンに頼りました。苦勞して登りきって、振り返った景色の素晴らしいこと正に絵のような美しさでした。

緩やかな所、急登な所、岩場と色々とバリエーションにとんだ山でした。（和田）



氷の芸術

今回の笠取山が今年最後の山行となりましたが、山頂からの雲ひとつない 360°の展望と美しい富士の姿に心洗われ良い登り納めとなりました。

山頂までの登りはアイゼン無しで歩きましたが、下山は12本爪のアイゼンを使用しました。

陽の当たるところは雪が無く、北斜面や日影は雪が残っていて、ところどころ凍結していました。笠取山の直登を半分程登った辺りから踏跡が凍っていて（アイゼンをつけてなかった）登るのに苦勞しました。今回は持って行きませんが、全行程を通してチェーンアイゼンの装着が良か

ったと思います。

今回は穏やか天候に恵まれ雪山ハイクを楽しむことが出来ましたが、冬山は普段はなんでもない場所でも、天候の変化や疲労、汗などのちょっとしたことで厳しい状況に陥ることがあります。たとえハイキング程度の雪山でも、装備やレイヤリングなどに十分な準備が必要で経験知の積み重ねが重要と感じました。（寺田）



富士山、南アルプスを遠望する



笠取小屋にて



がんばれ！笠取の急登

笠取山に雪がもう少しあるかと期待、数年ぶりの雪山でしたので、ちょうど、よかったのかもしれないです。遠くの山々もはっきり見え 90 点、（木津）